

胃がん検診（金沢市すこやか検診）胃内視鏡検査説明・同意書

1. 検査目的

胃がんを早い時期に発見することを目的に行われます。

2. 検査方法の選択

当院では、内視鏡を口から挿入する経口内視鏡と、鼻から挿入する経鼻内視鏡のいずれかの選択が可能です。鼻腔(びくう)の広さには個人差があり、実際には経鼻内視鏡でも無痛になるわけではなく、内視鏡が通らずに経口内視鏡に変更する場合があります。経口内視鏡で過去につらい思いをした方、初めて経口内視鏡検査を受ける方は鎮静剤（静脈投与し、一時的に眠った状態にする薬）を使用することも可能です。

経口内視鏡検査を希望する

経鼻内視鏡検査を希望する

3. 精密検査

当検診では病変を発見した場合診断を確定するためにその一部を採取（生検）することがあります。その場合一定の検査料金（4000円程度）が追加されます。また生検以降は保険診療となります。

生検・病理検査に 同意する ・ 同意しない

4. 偶発症について

内視鏡検査では偶発症が一定の頻度で発生します。この検査では

- 1) のどの麻酔によるアレルギー・ショック
- 2) 内視鏡操作によって起こる粘膜腫瘍・出血・穿孔など
- 3) 鎮静剤による血圧低下、呼吸抑制

が主なものです。日本消化器内視鏡学会が調査した全国集計（2000年）によるとその頻度は偶発症が0.007%、死亡率が0.00045%でした。偶発症が発生した場合は入院や外科的処置が必要になることがあります。

偶発性についてその内容を 了解した ・ 了解できない

5. 新型コロナウイルス感染リスクについて

内視鏡検査では、エアロゾルが発生する場合があります、周囲への感染リスクがあります。

- 1) 新型コロナウイルスへの感染状態に関する問診や体温測定の結果次第では延期あるいは中止になる可能性があります。
- 2) 内視鏡検査に際しての感染対策は万全を期しているものの、内視鏡検査室や待合室にいる間にウイルスに暴露する可能性があります。

新型コロナウイルス感染リスクについて、その内容を 了解した ・ 了解できない

上記の内容について説明を十分理解した上で胃内視鏡検診を受けることに

同意する ・ 同意しない

令和 年 月 日 氏名 _____

検査後 腹痛、嘔吐、吐血、下血（黒色便）など何か異常があれば直ちにご連絡ください。